

フロイント産業株式会社  
「経済産業省認定GNT企業」

**JASDAQ**  
(証券コード 6312)

# 2019年2月期 第1四半期 決算説明資料

 **FREUND**

ディスクロージャー  
新興市場銘柄  
2017年度 優良企業



## 目次

---

- 2019年2月期 第1四半期 連結決算概況 . . . P.02
- 2019年2月期 重点方針の概要と進捗 . . . P.13

2019年2月期 第1四半期  
連結決算概況



## 連結決算サマリ

- 国内設備投資案件低調により受注は苦戦するも、大型案件の売上が順調
- FREUND-VECTORは、例年下期偏重型であり、上期は苦戦
- フロイント・ターボは、LiB関連案件の受注は好調、出荷は第2Q以降
- 化成品は、医薬品添加剤、品質保持剤が好調

(単位：百万円)

	2018/2月期 第1四半期 実績	2019/2月期 第1四半期 実績	前年同期比増減		2019/2月期 予想 (18/4/13付)
			金額	%	
売上高	4,472	4,849	+377	+8.4	20,000
営業利益	387	399	+11	+3.0	1,900
経常利益	397	478	+80	+20.3	1,900
当期純利益	274	347	+72	+26.6	1,350
一株純利益 (円)	15.91	20.37	+4.46	+28.0	78.29
設備投資	50	174	+123	+244.0	500
減価償却費	83	79	△3	△4.6	300
研究開発費	203	230	+27	+13.3	750

## 機械部門：概況

### ● 分野別売上高

- 医薬品関連：大型案件を順調に消化し増収  
国内設備需要は低調で、受注は苦戦
- 産業関連：LiB関連の受注・引き合いは順調、出荷は第2Q以降

### ● セグメント利益

- 子会社2社の立ち上がりはスローペースであり減益

(単位：百万円)

	2018/2月期	2019/2月期	前年同期比増減		2019/2月期
	第1四半期 実績	第1四半期 実績	金額	%	予想 (18/4/13付)
<b>売上高</b>	<b>3,198</b>	<b>3,433</b>	<b>+235</b>	<b>+7.4</b>	<b>14,000</b>
医薬品関連	2,736	2,993	+257	+9.4	—
産業関連	461	439	△22	△4.8	—
<b>営業利益</b>	<b>326</b>	<b>278</b>	<b>△48</b>	<b>△14.8</b>	<b>—</b>
<b>受注高</b>	<b>3,624</b>	<b>2,553</b>	<b>△1,070</b>	<b>△29.5</b>	<b>—</b>
医薬品関連	3,127	1,924	△1,202	△38.5	—
産業関連	497	629	+132	+26.7	—
<b>受注残高</b>	<b>9,045</b>	<b>4,928</b>	<b>△4,116</b>	<b>△45.5</b>	<b>—</b>
医薬品関連	8,148	3,915	△4,232	△51.9	—
産業関連	896	1,012	+116	+13.0	—
<b>為替 (円/ドル：+は円安)</b>	<b>111.84</b>	<b>107.76</b>	<b>△4.08円/ドル</b>	<b>△3.6</b>	<b>110.00</b>

## 機械部門：グループ会社別動向

- 単体 : 増収増益、受注は低調
- FREUND-VECTOR社 : 下期偏重であり、上期は苦戦
- フロイント・ターボ社 : スロースタートだが、受注・引き合いは順調

(単位：百万円)

	2018/2月期	2019/2月期	前年同期比増減		2019/2月期
	第1四半期 金額	第1四半期 金額	金額	%	予想 (18/4/13付)
<b>売上高</b>	<b>3,198</b>	<b>3,433</b>	<b>+235</b>	<b>+7.4</b>	<b>14,000</b>
単体	2,461	2,803	+341	+13.9	—
FREUND-VECTOR社	451	360	△91	△20.2	—
フロイント・ターボ社	510	321	△188	△37.0	—
<b>営業利益</b>	<b>326</b>	<b>278</b>	<b>△48</b>	<b>△14.8</b>	<b>—</b>
FREUND-VECTOR社	△84	△107	△23	+27.9	—
フロイント・ターボ社	78	△58	△136	△174.3	—
<b>受注高</b>	<b>3,624</b>	<b>2,553</b>	<b>△1,070</b>	<b>△29.5</b>	<b>—</b>
単体	2,221	1,322	△898	△40.4	—
FREUND-VECTOR社	1,082	691	△390	△36.1	—
フロイント・ターボ社	321	539	+218	+68.1	—
<b>受注残高</b>	<b>9,045</b>	<b>4,928</b>	<b>△4,116</b>	<b>△45.5</b>	<b>—</b>
単体	6,389	2,554	△3,835	△60.0	—
FREUND-VECTOR社	2,223	1,521	△702	△31.6	—
フロイント・ターボ社	431	853	+421	+97.8	—

## 機械部門：地域別動向

- 日本：大型案件を順調に消化し増収
- 北米：受注は低調だが、前年比増収
- 南米：ブラジル向け等売上・受注とも減少
- 欧州：前年の大型案件減少の影響

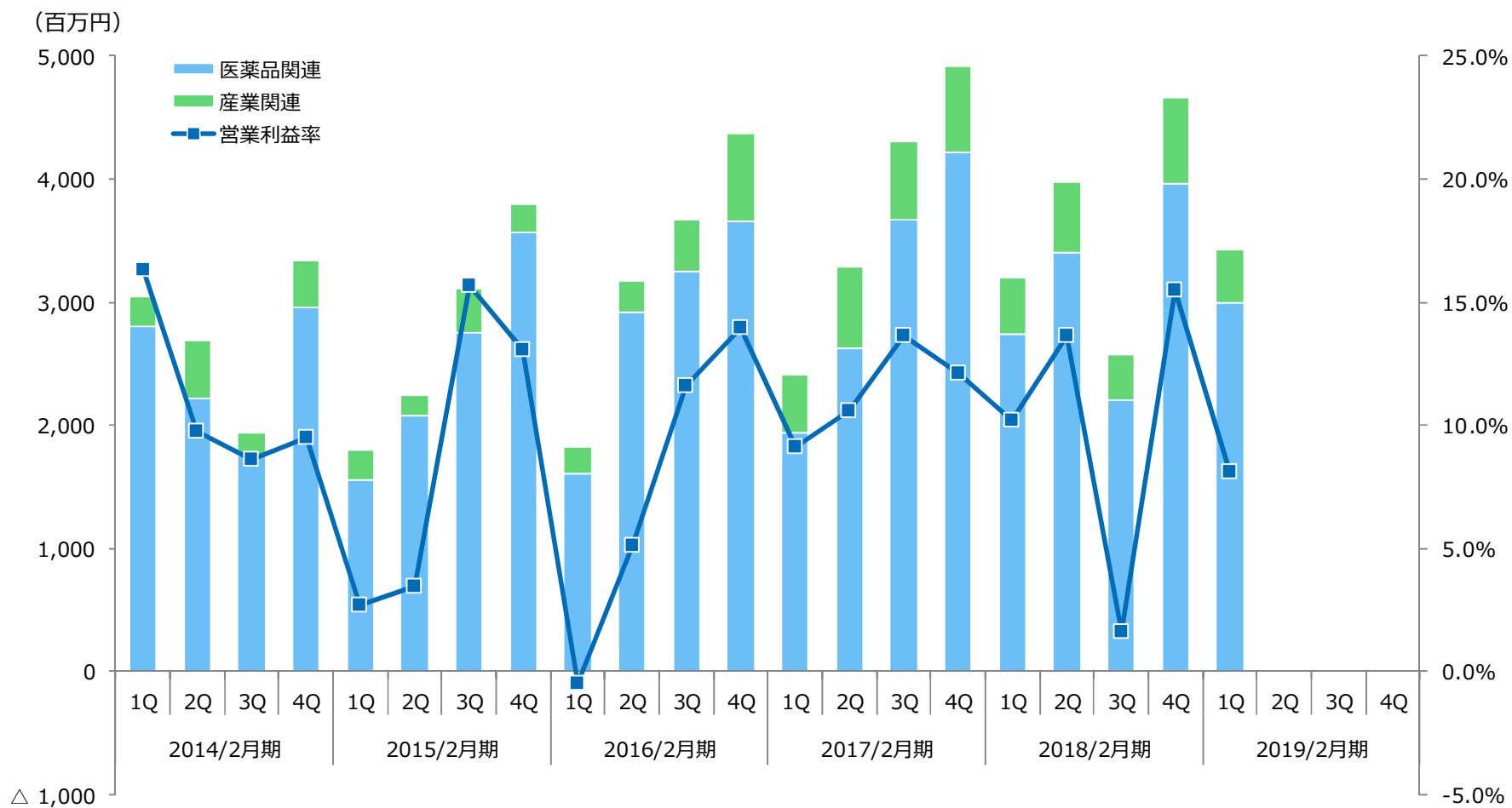
(単位：百万円)

	2018/2月期 第1四半期 金額	2019/2月期 第1四半期 金額	前年同期比増減		2019/2月期 予想 (18/4/13付)
			金額	%	
売上高	3,198	3,433	+235	+7.4	14,000
日本	2,566	2,783	+217	+8.5	0
海外	631	649	+18	+2.9	0
北米・南米	331	289	△42	△12.7	0
欧州・アフリカ	210	80	△130	△62.0	0
中東・アジア・太洋州	88	279	+191	+215.0	0

# 機械部門：四半期推移（分野別業績）

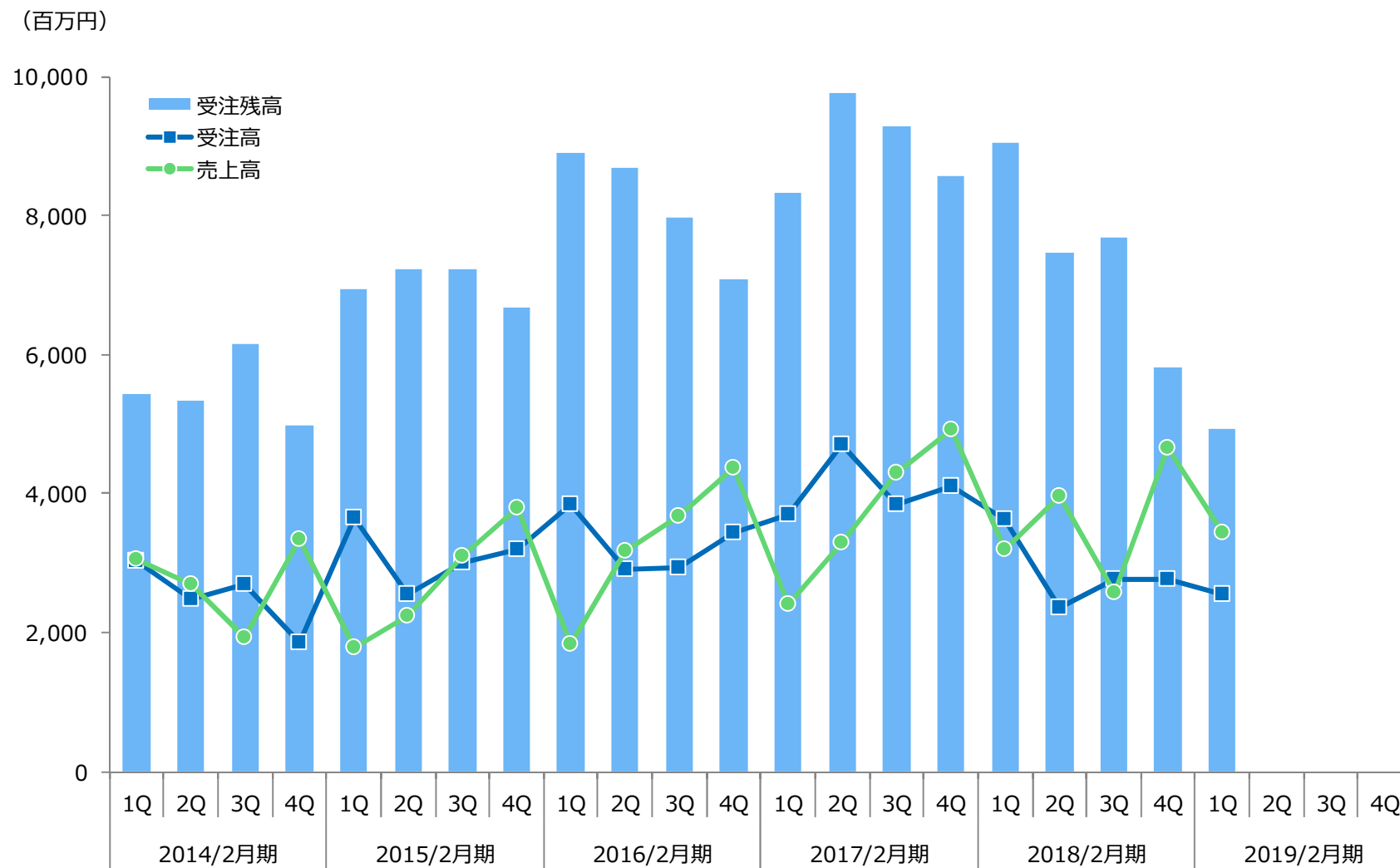
【売上高】

【営業利益率】

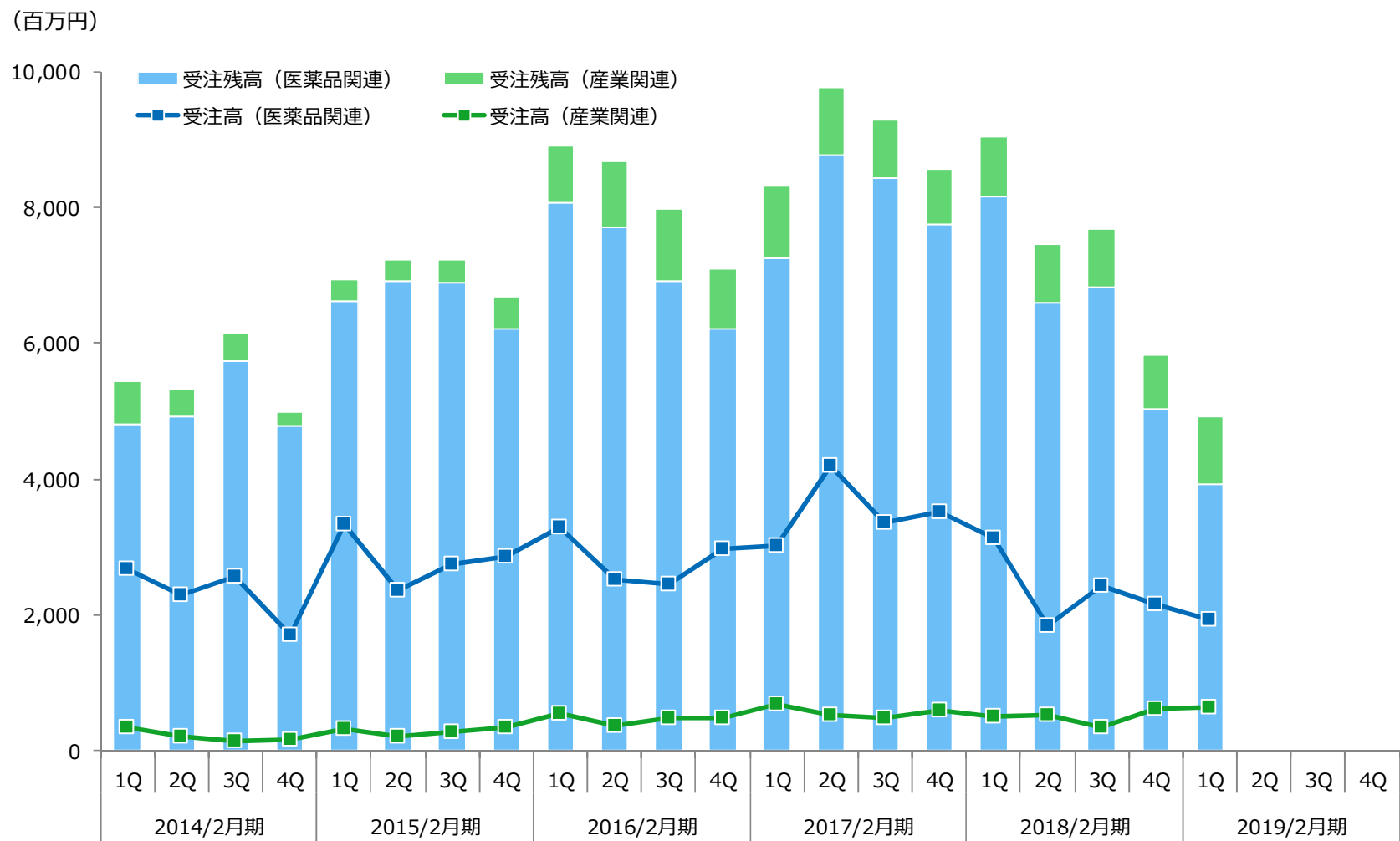




# 機械部門：四半期推移（売上高・受注高・受注残高）



# 機械部門：四半期推移（分野別受注高・受注残高）



## 化成品部門：概況

### ● 売上高

- 医薬品添加剤 : 国内・海外とも好調
- 食品品質保持剤 : 海外市場開拓を含めた積極的な営業展開により好調
- 新規食品 : 受託先の内製化により減収なるも計画通り
- 輸出 : 生産体制の拡充によるインド向け販路拡大

### ● セグメント利益 : セールスマックス改善で増益

(単位：百万円)

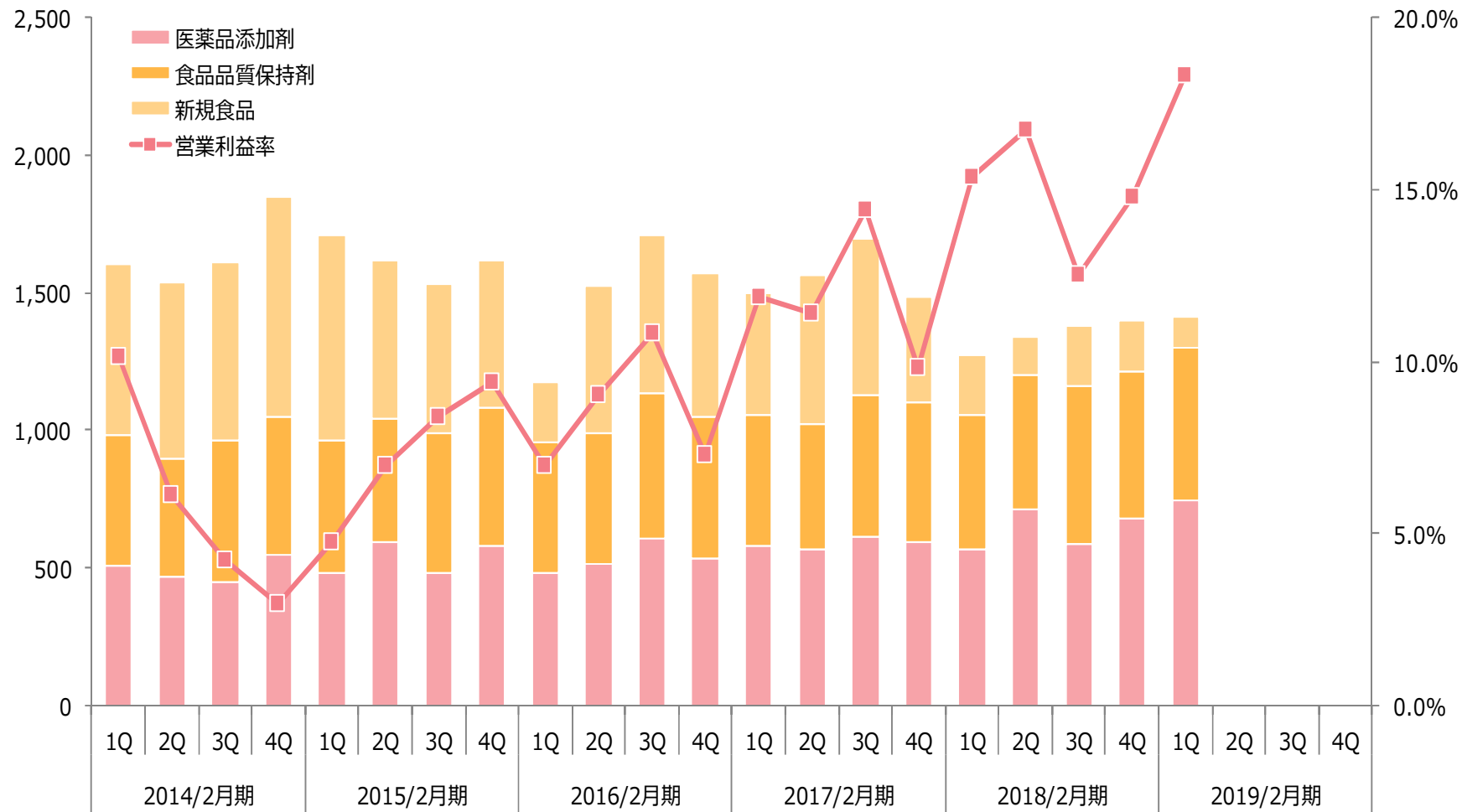
	2018/2月期	2019/2月期	前年同期比増減		2019/2月期
	第1四半期	第1四半期	金額	%	予想
	金額	金額			(18/4/13付)
<b>売上高</b>	<b>1,274</b>	<b>1,416</b>	<b>+142</b>	<b>+11.2</b>	<b>6,000</b>
医薬品添加剤	566	744	+177	+31.3	—
食品品質保持剤	488	555	+66	+13.5	—
新規食品	218	116	△101	△46.4	—
(輸出売上高) ※ 1	25	123	+98	+387.7	—
<b>営業利益</b>	<b>196</b>	<b>259</b>	<b>+63</b>	<b>+32.5</b>	<b>—</b>

※ 1 主な輸出先：インド・韓国・台湾

# 化成品部門：四半期推移（分野別業績）

## 【売上高】

(百万円)

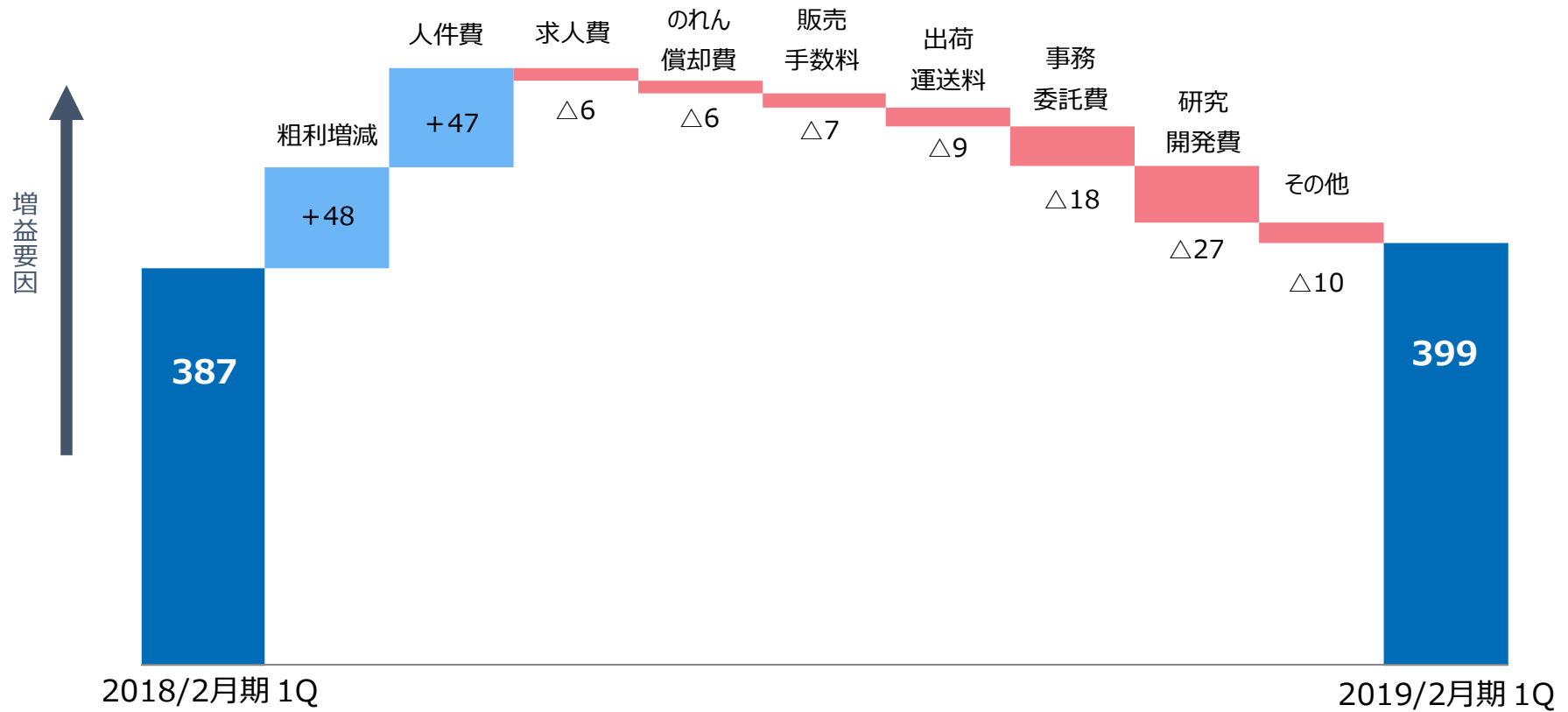


## 【営業利益率】

# 連結営業利益増減分析

- 国内機械増収による粗利益増益
- 化成品セールスマックス改善により増収・増益

(単位：百万円)



2019年2月期  
重点方針の概要と進捗



## 2019年2月期の重点方針

---

- 機械セグメント

- 新製品（錠剤印刷機）の拡販
- FREUND-VECTOR社の収益向上
- 非医薬分野（栄養補助食品など潜在市場）の深耕
- メンテナンスサービスの強化
- 電池向け生産機、リピートオーダーの獲得
- 西宮テストセンター（LiB関連向け）開設

- 化成品セグメント

- 海外向け添加剤の拡販
- 海外向け錠剤印刷用インクの開発
- CDO（製剤開発受託）事業の準備
- 品質保持剤の生産体制の効率化

## 機械部門：進捗状況

- 新製品の連続生産システムの受注活動が活発
- ブラジル、中国市場が好調
- 電池向け生産機の拡販

### 医薬品関連

新製品（錠剤印刷機）の拡販	△
FREUND-VECTOR社の収益向上	△
メンテナンスサービスの強化	△

### 産業関連

非医薬品分野（栄養補助食品など）の深耕	△
電池向け生産機、リピートオーダーの獲得	○
西宮テストセンター（LiB関連向け）開設	○



## 化成品部門：進捗状況

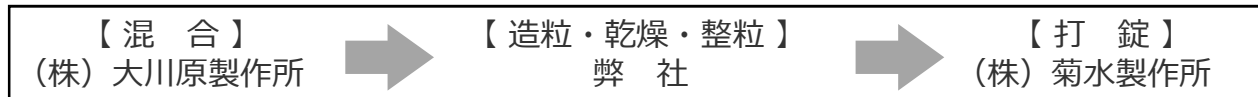
- 医薬品添加剤の海外売上は前年同期の3.8倍
- 品質保持剤は浜松事業所の新混合設備が稼働開始

医薬品添加剤		品質保持剤	
海外向け添加剤の拡販	○	海外向け保持剤の拡販	△
CDO（添加剤開発受託）事業の準備	△	菓子業界以外の食品市場開拓	△
海外向け錠剤印刷用インクの開発	△	水分活性測定器の海外仕様検討	△
生産能力の増強	○	浜松事業所内の増産体制構築	○
生産設備の効率化	△	品質管理システムの導入	△

## トピックス①：日本

- 第31回 インターフェックス ジャパンに出展（6月27日～29日、東京ビッグサイト）

- 「Granuformer」を基幹とした連続生産システムを展示

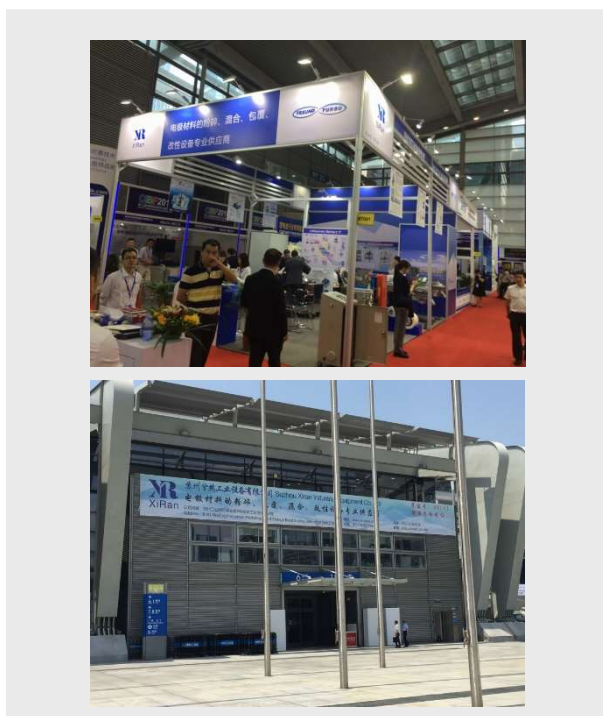


- ブース内セミナーを開催（22回／3日間）
  - ・連続生産システムの紹介
  - ・ノンパレル（化成品／機能性添加剤）と微粒子コーティング技術
  - ・インクジェット式錠剤印刷技術
  - ・メンテナンスサービス

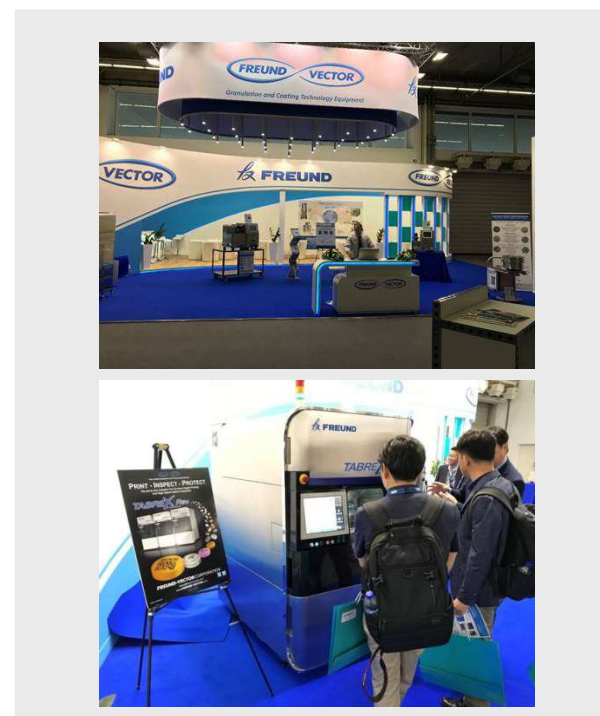


## トピックス②：海外

- CIBF-CHINA INTERNATIONAL BATTERY FAIR 2018に出展  
(5月22日～24日、中国・深圳)
  - 全体で約2000社が出展  
日本企業は約30社
  - 展示装置は4種6台  
・ バランスグラン ・ ターボミル  
・ Vターボ ・ ターボスクリーナー



- ACHEMA2018に出展  
(6月11日～15日、ドイツ・フランクフルト)
  - TABREX Rev.をメインに展示  
・ ローラーコンパクター (ラボ機)  
・ ハイコーター (ラボ機)  
・ Granurex
  - 200社以上から商談・技術相談を受ける



---

**〈お問い合わせ先〉**  
フロイント産業株式会社  
コーポレート・コミュニケーション部

TEL:03-6890-0767  
FAX:03-6890-0870  
**E-Mail : ir@freund.co.jp**

当社IRサイトもご覧ください。 <http://www.freund.co.jp>

本資料には当社の計画、見通し、経営戦略および経営方針に基づいた「将来予測に関する記載」が含まれております。この「将来予測に関する記載」には発表日時点までに入手可能な情報に基づいた経営判断や前提が述べられております。そのため諸与件の変化により、実際の業績は「将来予測に関する記載」とは異なる結果となる可能性があります。従って本資料における業績予想などの「将来予測に関する記載」が将来に亘って正確であることを保証するものではないことを、ご了解いただきますようお願い致します。なお、掲載内容について当社はあらゆる面から細心の注意を払っておりますが、それらには誤りやタイプミス等が含まれる可能性があります。